

「絆の作り手育成プログラム研究指定校」事業報告書（3年次）

1 学校名等

学 校 名	宮津市立府中小学校							校長名	垣中 重規
所 在 地	〒629-2232 京都府宮津市字中野468 電話 0772-27-0027 FAX 0772-27-1260								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別	合 計	教職員数
学 級 数	1	1	1	1	1	1	2	8	16
児 童 数	12	13	12	13	8	14	6	78	
連 携 先 (文化財所有者等)	・籠神社 ・成相寺 ・大谷寺 ・国分寺 ・国分寺跡 ・安国寺遺跡 ・京都府立丹後郷土資料館 ・溝尻漁港 ・天橋立府中観光会 ・国分中山間事業組合 ・京都府丹後土木事務所 ・丹後海陸交通							※校長・教頭を含む	

2 研究校の概要

(1) 研究主題

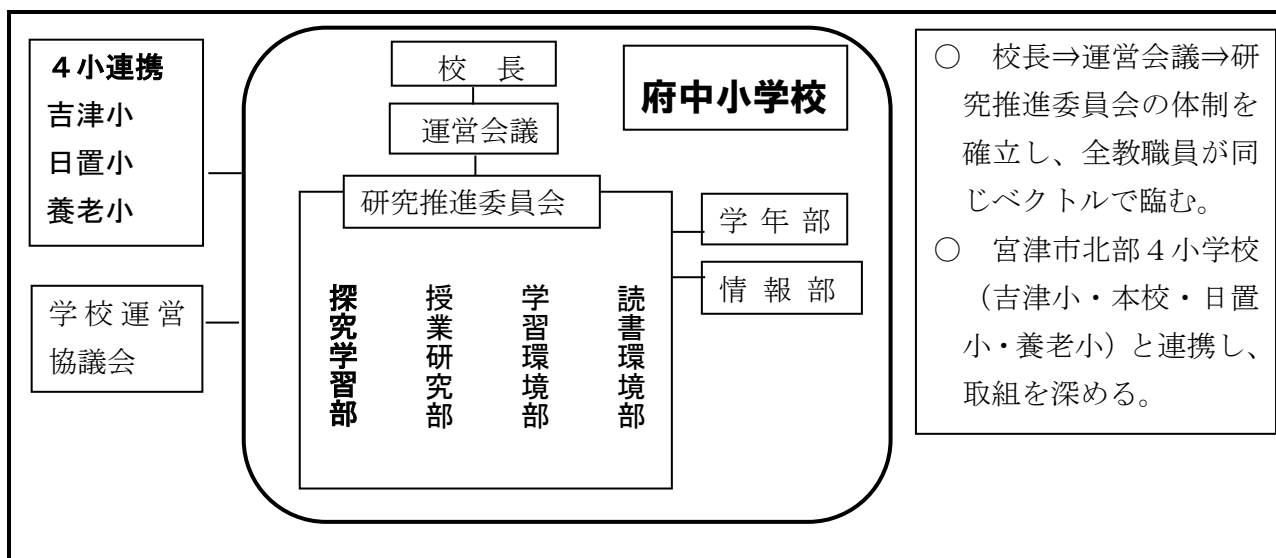
ふるさとみやづを愛し、自ら学び、豊かに表現し合う児童の育成  
～地域に貢献することを通して、人生をよりよく生きる力を付ける～

(2) 研究仮説

ア 天橋立やその周りの文化財、そこに生きる人々の生活・産業について調査し、歴史と伝統が息づく文化的景観を保護する活動を通して、府中地域の良さに気づき、地域への誇りや愛情を高めることができるのではないかな。

イ 探究の過程を重視した課題解決型の学習を通して、得た知識を基に課題解決に向けて筋道を立てて考える思考力や伝える内容や相手に応じた豊かな表現力を高めることができるのではないかな。

(3) 研究体制



#### (4) 児童の実態等

本校の児童は、素直で明るく与えられた課題に対して真面目に取り組もうとする。また、異年齢の繋がりも強く、日常の活動では高学年が低学年に優しく教える姿が見られ、行事や取組に意欲的に参加できる児童も多い。一方、周りに流されやすく、自分で考えて行動する力に弱さが見られる。各種学力調査は、どの教科も全国・府平均と同程度あるいは若干下回る結果である。特に国語科の「話すこと・聞くこと」においては、互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめることに課題が見られ、課題を最後までやりきる力や目的意識をもち豊かに表現する力は弱いように感じる。

2年次の研究では、意図的・計画的な課題解決型の学習となるよう各学年で「単元プラン」を作成した。そして、児童の実態から身に付けさせたい力を明確にし、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の学習過程を繰り返し行うことを重視して取り組んだ。また、学習過程において地域の方と継続的な繋がりをもつことで、児童は、自分達の活動が地域の方の願いと同じであることを感じ、学習の価値を実感しながら活動するとともに、府中地域の良さについて自己の考えを広げ、地域に貢献していきたいという気持ちを高めることができた。さらに、探究過程における課題解決場面においては思考ツールを活用し、自分の考えの可視化や思考の方向付けを行いながら話し合い活動の充実を図った。このように協働的に活動する中で、理由を明確にして話をしたり納得ができるようにまとめたりする話し合いが増えるとともに、粘り強く取り組む力を高めることができた。

最終年度となる今年度は、引き続き探究的な学びを行うための学習過程を重視し、協働的な学習の充実を図る中で、課題解決に向けて粘り強く取り組む力や伝える相手に応じて自分の考えを分かりやすく表現する力を伸ばし、認知能力と非認知能力を一体的に育ててきた。また、他教科との関連を図り、どの教科のどんな内容を生かしていくのか、総合的な学習の時間で培った力を他教科でどのように活用・発揮していくのかを考え、汎用的な資質・能力の向上に努めてきた。

### 3 主な研究活動【6年生】

#### (1) 6年生 単元名「府中の歴史探検隊」(総時間数 70 時間)

**単元目標** 文化財を調べることを通して、天橋立の文化的景観が自然と歴史的成り立ちの中で人々の生活とともに培われてきたことを知り、その素晴らしさを引き継ぐことの大切さに気付き、地域の活性化について考え、天橋立を中心とした文化的景観の魅力を発信しようとする。

ミッション: 天橋立を中心とした文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうにはどうすればよいでしょうか。

#### (2) 小単元 1 文化財の歴史や現状、文化財に関わる方の想いや願いを調査し、自分たちにできることを考えよう。 (35 時間)【4～6月】

**【課題の設定】** 雪舟の「天橋立図」や「成相寺参詣曼荼羅」から、「府中」はかつて中心的な町だったことに気付き、課題解決に向けて見通しをもつ。

**【情報の収集】** 府中地域の文化財を見学し、文化財に関わる方に話を聞く。  
図書や ICT を使って文化財について調べる。



【整理・分析】 調べて分かったことについて、思考ツール(ウェビング図)を使って整理し、現状や課題、目指すゴールについて明らかにする。  
地域を活性化させるための課題解決策を考え、効果的に発信するためのターゲットを絞る。



【まとめ・表現】 どんな魅力を伝えるのかをまとめる。

(3) 小单元2 文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうために、地域の魅力を発信しよう。(25時間)【9~12月】

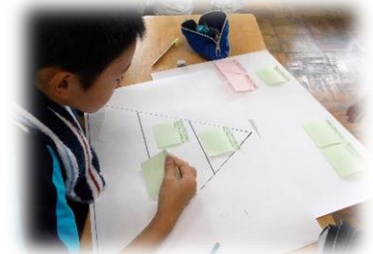
【課題の設定】 天橋立の文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうために、地域の魅力を発信する見通しをもつ。

【情報の収集】 文化財に関わる方と課題を共有する。必要に応じて文化財の魅力を調べる。

【整理・分析】【仮説構築】

考えた取組をプレゼンするために、何をどのような理由で行うのか具体的に考える。

⇒「府中の歌を作り、歌と劇で魅力を伝えよう！」



【検証】 今までお世話になった方に取組について助言をいただき、自分たちの考えが実現可能か確かめる。その助言を踏まえ、発信内容について再検討する。



【アウトプット】 文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうことができるように、取組を実践する。

<府中グリーンスローモビリティ>

試験的に地域を低速で走ることになったお年寄りや観光客のための車に、作った歌を流していただいた。



【まとめ・表現】 課題解決に向けて実践してきたことをまとめ、保護者や地域の方に伝える。



#### (4) 小単元3 自分たちが住んでいる地域の良さについて考えよう。(10時間)【1～3月】

【課題の設定】 自分たちの活動を振り返り、まとめることを通して、府中地域の良さについて考えたことをまとめる見通しをもつ。

【情報の収集】 文化財に関わる方を対象に、課題解決に向けて実践してきたことを報告し、実践後の状況についての情報や意見をいただく。

【整理・分析】 自身の地域に対する思いの変容や自己の成長を振り返る。

【まとめ・表現】 課題解決に向けて実践してきたことや振り返ったことをまとめる。(パワーポイント・ワークシート等)

### 4 今年度の研究の成果と検証

- (1) 見学等で文化財の魅力や文化財に関わる方の想いや願いを知り、理想とする状態と現状とのギャップに気づき、その気づきから課題を設定することで、児童が主体的に学習に取り組むことができた。
- (2) 地域の方と継続的な繋がりを持ち、理想とするゴールや目的を明確にしながら活動していく中で、府中地域の一員として地域貢献していきたいという気持ちを高めることができた。
- (3) 話し合い活動では、思考ツールを活用するなど、どの児童も自分の考えを表現するとともに、理由を明確にして話したり、納得ができるようにまとめたりする力を高めることができた。
- (4) 課題解決に向けて、仮説構築や検証を繰り返し行うことで、粘り強く取り組む力や自分の考えを分かりやすく表現する力を高めることができた。また、地域貢献をとまなう実践を積み重ねていくことで、児童の達成感や充実感、自信に繋がった。

### 5 今年度の課題（今後に向けて）

- (1) 総合的な学習の時間で培った力を他の教科でどのように活用・発揮していくのかを考え、汎用的な資質・能力の向上を図る。
- (2) 児童が課題解決型の学習の流れを意識し、自分事として考えて活動していくことができるように、教員側も見通しを持ち、課題解決型の学習を進めていく。

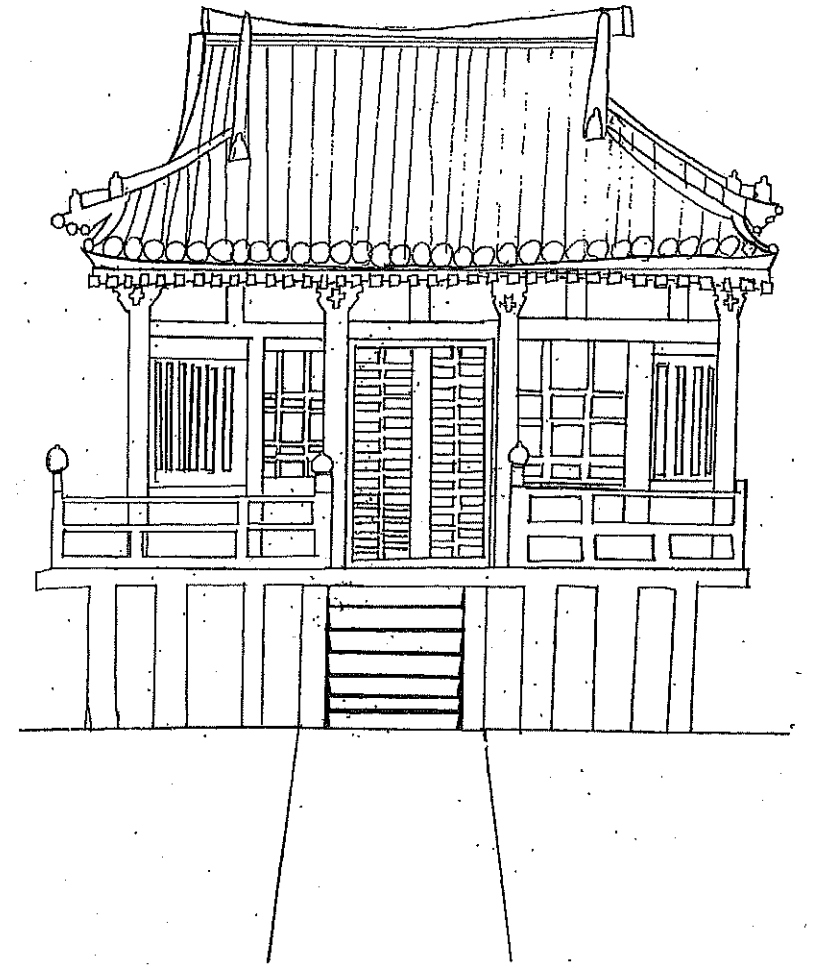
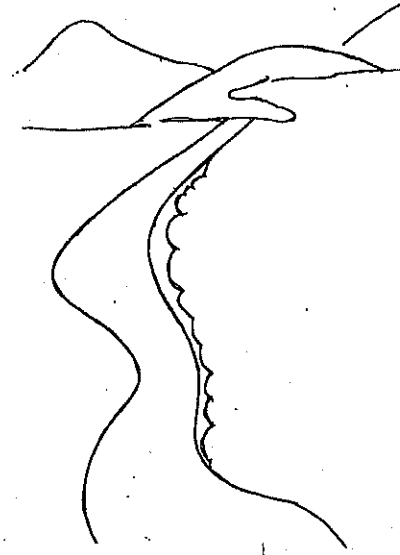
### 6 研究成果の活用について

- (1) 次年度以降も、各学年で作成した「単元プラン」をもとに、課題解決型の学習を総合的な学習の時間や生活科以外の教科にて実践する。
- (2) 宮津市や与謝地方の研修会（総合的な学習の時間）等で、本校の実践を紹介することで、課題解決型の学習を波及させる。

組曲『みんなでつなぐ府中

府中と共に…』

～魅力の宝を未来へ～



令和5年度  
作詞 府中小学校6年生

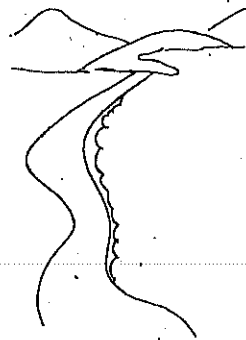
# 組曲『みんなでつなぐ府中 府中と共に…』

～魅力の宝を未来へ～

## 1 白砂青松 天橋立

作詞 府中小学校6年生

青い海 白い砂  
山に囲まれ 緑の龍水のぼてく  
またのぞきからの天 さかさま絶景だ  
雪舟描いた「天橋立図」  
いったいどこから描いたのだろう  
今と変わらぬ美しさ



## ☆大江山 いく野の道の 遠ければ まだふみもみず 天橋立

歴史深く なぞにつつまれた  
小式部内侍が歌を詠み 伝説多き天橋立  
観光支える天橋立 日本のほこり

## 2 国分寺 国分寺跡

緑に囲まれた小道を通り 長い階段息をはずませ登る  
風格のある 美しい国分寺 水平に見える 天の架け橋 天橋立  
晴れ晴れしい気持ち きらびやかな風景  
悩みも吹き飛ばす景色 国分寺

①☆国分寺には、こんな伝説があるとさ。

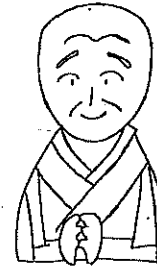
《劇 鬼伝説》

緑の中に ぽっん ぽっんと大きな石  
そこは奈良時代 国分寺があったあと  
長い歴史の中で 争い焼かれ 雨に打たれ  
石の色は赤色に  
丹後のいのりの中心 国分寺  
この地の歴史をずっと見つめ 守ってきたよ  
府中の風に吹かれ いつまでも眺めていたい



## 3 成相寺

願い成り合う 成相寺 赤い五重の塔が迎えてくれる  
天橋立を静かに見守っている やさしく包み込み  
春は桜にシクナゲ 夏は新緑  
秋はもみじに彩られ 冬は白銀の雪景色  
遠く白山も望める 成相寺



①☆704年 文武天皇の命により この地に建てられ 1300年  
39年に一度だけ御開帳 秘仏 美人観音さま 身代観音さま

みんなを見守ってくれる いつも私たちの支えです  
悲話を伝える「つかずの鐘」 奇怪な話の「底なし池」  
左甚五郎が彫った「真向きの龍」が正面から見つめ  
一願一言(ひとこと)地蔵さんがやさしくほほえむ  
成相寺の歴史を守りたい ずっとこのままこの場所で

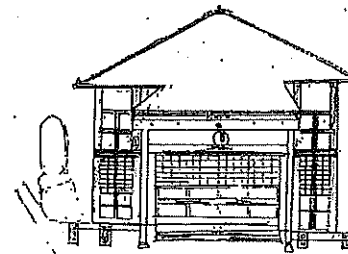


## 4 大谷寺

智海さん 智海さん 大谷寺のお坊さん  
「普恵寺 多宝塔」建設 立派なものをつくろう つくろう  
「大谷寺の黒不動明王坐像」ええ仏像つくろう  
今もこの地残る お宝

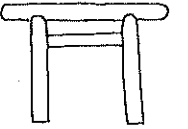
智海さん 智海さん  
府中の発展に尽くした人  
《劇 大谷寺の智海さん》

長い 階段の 先にたたずむ  
振り返れば正面に 見える美しき天橋立  
718年に できたお寺 すこいね すこいね 大谷寺  
本堂のおくにはね 心やすらぐ仏様  
やさしくほほえんでくれる仏様  
いつまでも これからも 見守ってください



## 5 籠神社

どっしりとたつ 籠神社 本殿支える大きな柱  
鳥居をくぐると 魅力の空気が流れ込む  
参道左に手水舎 輝く清水  
向き合う狛犬の足の 傷は長い歴史の中で 伝説残す傷  
耳をすませば 心も体も清まる 水琴窟  
みんな楽しみ葉祭 太刀振り おみこし 最古の祭りです  
地域みんなを盛り上げる  
彦火明命(ひこほめかりのみこと)を祭る本殿は  
伊勢神宮とここにある五色の産玉(すえだま)  
丹後をもっと豊かな国にするために  
籠神社を大切に思いたい

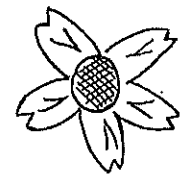


## 6 府中の未来

なつかしい人に出会えるという天橋立  
人のやさしさ あたたかさ  
みりよくいっぱい町 府中です  
世界のみなさん ようこそ府中へ  
府中の街並み歩いてみてください  
訪れた人を勇気づけ  
自分を見つめ直すであろう お寺や神社  
ここで 漁業 農業を営み  
旅人を迎え おもてなししてきた先人たち  
新しい府中を作り出していこう  
今の府中を未来まで残し みんなが快適にくらせる  
すばらしい町でありますように



府中のみなさん 心ひとつに  
みんなが愛する町 ふるさと府中  
府中で育ったことを 誇りに思い  
進んでいこう



令和3・4・5年度 「絆の作り手育成プログラム」研究指定校

令和5年度（3年次）

# 絆の作り手育成プログラム 研究紀要



## 1 研究主題

ふるさとみやづを愛し、自ら学び、豊かに表現し合う児童の育成  
～地域に貢献することを通して、人生をよりよく生きる力を付ける～

## 2 研究仮説

- (1)天橋立やその周りの文化財、そこに生きる人々の生活・産業について調査し、歴史と伝統が息づく文化的景観を保護する活動を通して、府中地域の良さに気づき、地域への誇りや愛情を高めることができるのではないかと。
- (2)探究の過程を重視した課題解決型の学習を通して、得た知識を基に課題解決に向けて筋道を立てて考える思考力や伝える内容や相手に応じた豊かな表現力を高めることができるのではないかと。

宮津市立府中小学校

## 研究内容と方法

- 天橋立やその周りの文化財、そこに生きる人々との生活・産業について調査し、歴史と伝統が息づく文化的景観を保護する活動を通して、天橋立やその周りの文化財の魅力、地域を支えてきた人々の思いやふるさとの良さに気づき、府中地域に対する誇りと愛情を高める。
- 児童に身に付けさせたい力を明確にし、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の探究の過程を重視した課題解決型の学習を通して、得た情報を基に課題解決に向けて筋道を立てて考える思考力や伝える相手に応じた豊かな表現力を高める。
- 課題解決型の学習に主体的・協働的に取り組むことを通して、課題解決に向けて協力し、粘り強く取り組む力を高めるとともに、地域のために自分ができることを考え、実践しようとする態度をはぐくむ。

### ○ 1年生「天橋立の自然」～天橋立の自然の良さに気付く～

#### 〈学習課題〉

- ・ 天橋立のステキなところを紹介するには、どんな工夫をすればよいでしょうか。
- ・ 天橋立の自然のいいところを生かして、家族に笑顔になってもらうには、どうすればよいでしょうか。

### ○ 2年生「天橋立と生きる人」～天橋立とそこで生きる人々の良さに気付く～

#### 〈学習課題〉

- ・ 府中のステキをみんなに伝えるためには、どうすればよいでしょうか。

### ○ 3年生「籠神社と天橋立の民話」～天橋立とそこで生きる人々の仕事や文化を見つめる～

#### 〈学習課題〉

- ・ 府中の町や神社のステキをより多くの人に知ってもらうためには、どうすればよいでしょうか。

### ○ 4年生「天橋立と環境」～天橋立の環境について調べ、良さと課題を発見する～

#### 〈学習課題〉

- ・ 未来の天橋立を守るためには、どのような活動をすればよいでしょうか。

### ○ 5年生「天橋立と産業」～天橋立を中心とする産業の課題について解決策を考え、実践する～

#### 〈学習課題〉

- ・ 府中地域の産業を活性化し、地域の人を元気にするには、どんなことをすればよいでしょうか。

### ○ 6年生「天橋立と歴史」～天橋立の文化的景観を生かして生きる未来について考え、実践する～

#### 〈学習課題〉

- ・ 天橋立を中心とした文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうには、どうすればよいでしょうか。

「天橋立を中心とした府中地域の文化財及び文化的景観の『持続的な保存』『地域活性化』について考える」

## 研究実践1年生

### 生活科「自然いっぱい天橋立」

春には、傘松公園から股のぞきをしました。「天にかかると橋に見える。」と天橋立の美しい景色を友だちと一緒に楽しみました。秋には汽船に乗って、阿蘇海から天橋立を眺めました。「海がキラキラしてる。」「松並木が見えるよ。」「紅葉がきれい。」と天橋立の自然の良さに気付くことができました。そして見つけた自然の良さを家族に伝えました。



## 研究実践2年生

### 生活科「ステキ大発見」

1学期には、府中のステキを見つけるために校区探検をしました。2学期にはさらにステキを見つけようと、働く方々にインタビューをしました。地域の方々の温かさや町のステキをたくさん見つけ、分かったことを多くの人に届けたいと、「ふちゅうのすてきを見つけよう」という絵本にまとめました。活動を通して、より府中への理解や郷土愛が深まりました。





## 研究実践3年生

### 総合「府中のステキを見つけよう」

天橋立の景観を楽しんだり、籠神社や成相山へ参拝したりすることを目的に、古くからこの府中には多くの人が訪れました。そのような地域のステキをさらに見つけるため、地域に残る伝説について調べました。籠神社に見学に行ったり、観光会長さんに話を聞いたりする中で、もっと伝説や神社のステキを多くの人に知ってほしいという想いをもちました。そして、「府中のふしぎ新聞」を作成し、ステキを伝えました。



## 研究実践4年生

### 総合「未来の天橋立を守ろう」

天橋立の美しさを残すため、京都府丹後土木事務所を中心に、地域の人々や団体が継続的に保全活動を行ってきました。しかし、感染症の拡大などの影響を受け、活動への参加者は減少傾向にあります。そんな現状に対して、自分たちにできる事は何か考え、地域の団体や行政の力を借り、天橋立周辺を運行する観光車両に音声ガイドを設置し、保全活動について学んだことを広く周知しようとする取組を行いました。



## 研究実践5年生

### 総合「府中をささえてきたもの」

府中をささえてきた産業について学び、自分たちが地域の発展のためにできることは何かを考えました。府中は、観光業、漁業、農業の3つの産業が盛んであり、実際にそれらの仕事に携わる方々からお話を聞いたり、仕事を体験させていただいたりしました。それらの学習を通して、府中には、働き手の減少といった課題があることが分かりました。そして府中の特産品のアピールのために、府中特産品シールを作り商品に貼らせてもらうことで、地元貢献できると考えました。



## 研究実践6年生

### 総合「府中の歴史探検隊」

雪舟の「天橋立図」や「成相寺参詣曼荼羅」から、府中はかつて中心的な町だったことに気がきました。そこで、府中地区の文化財を見学し、文化財に関わる方々に話を聞いて、建物の歴史や魅力を学びましたが、同時に想いや悩みも知りました。そしてもっと「府中をにぎわう町にしたい。」「貴重な文化財をより多くの人に知ってほしい。」という想いをもち、自分たちに何ができるかを考えました。考えたのは、文化財に関わる「府中の歌」を作成し、広く知ってもらうということです。歌と劇で構成し、地域の方々にも聴いていただきました。今後も他方面にいろいろな方法で発信していく予定です。



## 単元プラン

論理的思考力

豊かな表現力

達成感・自信

地域への誇り

6年  
総合的な  
学習の時間

単元名 「府中の歴史探検隊」 (総時間数70時間)

単元目標

文化財を調べることを通して、天橋立の文化的景観が自然と歴史的成り立ちの中で人々の生活とともに培われてきたことを知り、その素晴らしさを引き継ぐことの大切さに気付かせ、地域の活性化について考え、天橋立を中心とした文化的景観の魅力を発信しようとする。

児童の実態

- ・学ぶ意欲はあるが、粘り強く追及することが難しい。
- ・グループで考えを出し合いながらつくりあげていくことを苦手としている。
- ・声が小さく、表現することを避ける傾向がある。

付けたい力

- ・課題に向かって粘り強く取り組む力。
- ・友達と協働して積極的に取り組み、見方や考え方を広げて課題解決する力。
- ・目的や相手に応じた表現方法で府中の魅力を発信する力。

ミッション：天橋立を中心とした文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうにはどうすればよいでしょうか。

小単元	小単元1 文化財の歴史や現状、文化財に関わる方の想いや願いを調査し、自分達にできることを考える方 (35)	小単元2 文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうために、地域の魅力を発信しよう (25)	小単元3 自分達が住んでいる地域の良さについて考えよう (10)
ねらい 学習活動	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自身の「天橋立図」や「成相寺参詣曼荼羅」から、「府中」はかつて中心的な町だったことに気付かせ、課題解決に向けて見直しをもつ。</li> <li>【課題の明確化】</li> <li>○ 府中地域の文化財を見学し、文化財に関わる方々に話を聞く。</li> <li>○ 調査やICTを確って文化財について調べる。</li> <li>○ 丹後郷土資料館「天橋立図」「国分寺跡」</li> <li>○ 国分寺</li> <li>○ 成相寺</li> <li>○ 笠岡神社</li> <li>○ 籠神社</li> <li>○ 大谷寺</li> <li>【整理・分析】</li> <li>○ 調べて分かったことについて、思考ツール(ウェブページ)を使って整理し、現状や課題、目指すゴールについて明らかにする。</li> <li>○ 地域を活性化させるための課題解決案を考える。</li> <li>○ 効果的に発信するためのターゲットを絞る。</li> <li>【まとめ・発信】</li> <li>○ 伝えたい魅力を伝えるのかをまとめる。</li> </ul>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 天橋立の文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうために、地域の魅力を発信する見直しをもつ。</li> <li>【課題の明確化】</li> <li>○ 文化財に関わる方と課題を共有する。</li> <li>○ 必要に応じて文化財の魅力を調べる。</li> <li>【整理・分析】</li> <li>○ 考えた取組をプレゼンするために、何をどのよう理由で行うのか具体的に考える。</li> <li>【発表】</li> <li>○ 今までお世話になった方々に取組について動画をいただいたり、自分達の考えが伝わりやすくなる。</li> <li>○ その発言を聞き、発信内容について再検討する。</li> <li>【アウトプット】</li> <li>○ 文化的景観の魅力をより多くの人に知ってもらうことができるように、取組を実施する。</li> <li>【まとめ・発信】</li> <li>○ 課題解決に向けて実施してきたことをまとめ、保護者や地域の方に伝える。</li> </ul>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分達の活動を振り返り、まとめることを通じて、府中地域の良さについて考えたことをまとめる見直しをもつ。</li> <li>【課題の明確化】</li> <li>○ 文化財に関わる方を対象に、課題解決に向けて実施してきたことを報告し、実施後の状況についての後継者や意見をいただく。</li> <li>【整理・分析】</li> <li>○ 自身の地域に対する想いや自己の成長を振り返る。</li> <li>【まとめ・発信】</li> <li>○ 課題解決に向けて実施してきたことや振り返ったことをまとめる。(ハイポイント・ワークシート等)</li> </ul>
知	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府中地域に存在する貴重な文化財の良さや文化財に関わる方の想いや願いを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を調べて振り返り考えたことについて、相手や目的を明確にしながら、まとめる方法が分かっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府中地域の活性化にしたいという自分達の想いや、文化財や文化財に関わる方々の想いについて探究的に学んだことによる成果であると気付いている。</li> </ul>
思	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府中地域の方から話を聞いたり、見学したりすることを通して課題を見出すことができる。</li> <li>・思考ツール等を用いて、集めた情報を整理し、課題解決に必要な情報を取捨選択するとともに、自分達の考えを説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決の見直しをもち、調査の活用やICTの活用など、様々な方法で必要な情報を探したり見つけたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝える相手や目的に応じて自分の考えをまとめ、分かりやすく表現することができる。</li> </ul>
感		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活性化に向けて、課題解決に粘り強く取り組もうとする。</li> <li>・地場を通して、友達や自分の考えを聞かされ、見方・考え方を広げようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との関わりの中で、自分ができることを見付け、笑顔で話そうとする。</li> </ul>

府中地域の文化財に関する図書

天橋立に関する図書

インターネット

図書館教育との関わり

まため方・発表の仕方に関する図書

各学年の単元プランを作成しました。付けたい力を明確にし、1年間の見通しをもちながら授業を展開しています。課題解決型の学習に主体的・協働的に取り組み、仮説構築や検証を繰り返しながら、認知能力・非認知能力を一体的にはぐくんでいます。

# 文化財や文化財所有者の方との連携

## \*天橋立の文化的景観

籠神社・天橋立図・成相寺参詣曼荼羅・成相寺・国分寺・大谷寺・安国寺遺跡

1年生	溝尻漁協 丹後海陸交通
2年生	天橋立府中観光会 丹後海陸交通
3年生	籠神社
4年生	京都府丹後土木事務所
5年生	京都府立丹後郷土資料館 溝尻漁協 国分中山間事業組合 天橋立府中観光会
6年生	籠神社 大谷寺 成相寺 国分寺 国分寺跡 安国寺遺跡 天橋立図 京都府立丹後郷土資料館



## 成果と課題 【○成果 △課題(今後に向けて)】

- 見学等で文化財の魅力や文化財に関わる方の想いや願いを知り、理想とする状態と現状とのギャップに気づき、その気づきから課題を設定することで、児童が主体的に学習に取り組むことができた。(主体性)
- 地域の方と継続的な繋がりを持ち、理想とするゴールや目的を明確にしながらかつ活動していく中で、府中地域の一員として地域貢献していきたいという気持ちを高めることができた。(社会参画意識)
- 話し合い活動では、思考ツールを活用するなど、どの児童も自分の考えを表現するとともに、理由を明確にして話したり、納得ができるようにまとめたりする力を高めることができた。(協働的に課題を解決する力)
- 課題解決に向けて、仮説構築や検証を繰り返し行うことで、粘り強く取り組む力や自分の考えを分かりやすく表現する力を高めることができた。また、地域貢献をともなう実践を積み重ねていくことで、児童の達成感や充実感、自信に繋がった。(粘り強さ・達成感・自信)
- △総合的な学習の時間で培った力を他の教科でどのように活用・発揮していくのかを考え、汎用的な資質・能力の向上を図る。(教科横断的な学習)
- △児童が課題解決型の学習の流れを意識し、自分事として考えて活動していくことができるように、教員側も見通しをもち、課題解決型の学習を進めていく。(自主性)

### 宮津市立府中小学校

〒629-2232 京都府宮津市字中野 468

【電話】0772-27-0027 【FAX】0772-27-1260

【E-mail】[fuchu-es@kyoto-be.ne.jp](mailto:fuchu-es@kyoto-be.ne.jp)

【HP】<http://www.kyoto-be.ne.jp/futyuu-es/cms/>

